

逃がすな

ロッキード政治家

有罪議員は辞任せよ！

二階堂氏は国会喚問に応ぜよ！



田中角栄 二階堂進 佐藤孝行

六月八日のロッキード政治家判決いら
い「佐藤孝行は有罪となったのに、なぜ
議員をやめないのか」「五百万円をもら
った二階堂自民党幹事長は潔白をいひは
るなら、なぜ国会証人喚問に応じないの
か」という怒りの声ひびがっています。
しかし、佐藤は逃げまわりながら議員
はやめないと居直っています。二階堂氏
らの証人喚問については、自民党は喚問
の前に議院証言法の改正が必要だとい
出し、さらにその中身としてテレビ放映
を制限しろとか、つきからつきへと新た
な難題をもちだしています。
現行証言法で、ますます証人喚問はで
きます。自民党は、証言法改正問題をか
らませて証人喚問の引きのばしをはかっ
ているのです。多くの野党もそれにひっ
かかってきました。
日本共産党は、佐藤の議員辞職、現行
法でいまず二階堂氏らの証人喚問、航
空機輸入調査特別委員会の即時復活を断
固要求しています。

汚職議員かかえた党は

真相を語れ

5億円のカネは
与野党30人に

しんぶん「赤旗」は独自の調査で、田中角栄がロッキード社から
受けとった五億円を、野党議員をふくむ約三十人の政治家に二千万
円単位で配った事実をあきらかにしました(六月七日付)。一般新
聞でも、そのリストの一部の内容が報道されています。
日本共産党の宮本委員長は、これらの政治家が「国民に選ばれた
代表」ということばを今後も使いたいたいなら、彼らをかかえる党は国
民に真相を語れ、と訴えています。

清潔で明るい政治を

鈴木首相が田中角栄の助けで首相になり、いままも支
えられていることは、常識です。だから、田中のいい
なりで、あくまでクサイものにフタをしようとしてい
ます。こんなこと、許していいでしょうか。

佐藤孝行や二階堂氏らの逃げを許さず、田中角栄の
ような悪の張本人にあやつられている金権・腐敗の自
民党政治をやめさせ、清潔で明るい政治にするため、
日本共産党と「赤旗」は、使命感にもえてがんばります。

赤旗

日本共産党中央機関紙

号外

1982年

発行所 日本共産党中央委員会

東京都渋谷区千駄ヶ谷4ノ26ノ7

電話03 (403) 6111大代表

世界でも日本でも 流れは変わる

地球おもしろ反核の運動

ことしに入ってから、東京はじめ世界各地で、巨大な反核デモがひろがっています。

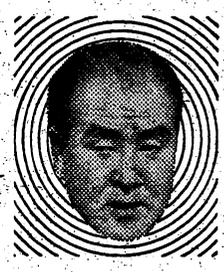
世界の人のびとは、米レーガン政権が限定核戦争構想で、米本土は「聖域」にしてアジアとヨーロッパで民族破滅の核

戦争をやろうとしていることに反対しています。また、ソ連の中距離ミサイルの撤去をもとめているのも当然です。

こうして、核戦争反対、核兵器禁止の声は、世界でも日本でも大きな流れとなつていきます。

国会決議、国民の願い裏切る

鈴木首相の責任は重大



鈴木首相は六月九日、国連軍縮特別総会で演説しましたが、さきの国会の核軍縮決議や5・23東京行動、二千八百万に達する核軍縮署名などにあらわれた唯一の被爆国民の反核・平和のねがいを裏切るものです。

演説は、核兵器全面禁止、使用禁止を最優先の課題としておし出すのをさけ、いろいろな条件をつけて、「さきさきの目標」にすりかえる立場をとりました。これは、国会決議が、共産党などの主張により、「核兵器の究極的廃絶を求め」るの原案から「究極的」の字句をけず

り、核兵器廃絶に全面禁止を最優先するよう政府に義務つけたことに違反します。また首相は、アメリカの限定核戦争構想に一言もふれず、逆にソ連に対抗するとしてアメリカといっしょに「西側の一員」の立場に立つとか、「力の均衡」で平和はまもれる、などと説きました。

このことをニューヨーク・タイムズ紙は「日本、国連で防衛力増強政策を説明」の見出しで報じました。反核・平和の国民のねがいをふみにじる鈴木首相の責任は追及されなければなりません。

非核・非同盟・中立の日本こそ

民族破滅の核戦争反対のねがいを生かすためには、核兵器の全面禁止を要求することはもちろん、日本では、自民党政府が日米安保条約のもとですすめている日本の核基地化や軍拡をやめさせること

が大事です。日米安保条約をなくし非核・非同盟・中立の日本の実現こそ、世界と日本の平和と安全をまもる確かな道であると、日本共産党は訴えます。

反戦、平和、国民の利益を
まもつて60年

日本共産党発行の新聞

真実つたえ 希望をはこぶ

赤旗 しんぶん

月1,700円 日刊 毎日16ページ
月450円 日曜版 毎週20ページ

購読申込書

氏名	住所	電話番号
電話番号		

○印をおつけ下さい。

日刊「赤旗」「赤旗」日曜版

●お申し込みは、お近くの党事務所または党員か左記住所まで
東京都渋谷区千駄ヶ谷4-26-7 日本共産党中央委員会